

「ダムなんでも相談室」今年も開催しました！

ダム工学会とダム工事総括管理技術者会共催による「ダムなんでも相談室」を、8月14日（火）から16日（木）までの3日間、有楽町の東京国際フォーラムで開催しました。

昨年につき、丸の内キッズジャンボリー内での開催となりましたが、水の展示会への出展としては、13年連続となりました。

ダム博士に扮した本物の技術者が、水力発電模型やダムクイズをとおしてダムの役割と水の循環、再生可能なクリーンエネルギーについて啓蒙・広報活動を実施しました。

開催期間中は連日晴天に恵まれたものの、酷暑が続いたせいも、入場者は昨年度と比べ若干減少し、「ダムなんでも相談室」のブースには、開催期間中の3日間で、1日目200名、2日目200名、3日目200名、合計約600名の方々がご入場し、多くの方にダムクイズに挑戦していただき、ダム博士に認定しました。

2種類の水力発電模型を使った発電体験やビー玉を利用したアーチアクション効果の実験に見入る子供たちからは、「初めて知った！」「ありがとう！」等のたくさんのコメントを頂きました。お父さん、お母さんから真剣な質問を頂き、ダム博士が笑顔で対応しました。また今年度も、ダムカレンダー、ダムクリアファイル、ダム写真下敷きを配布し、「すごい」「かっこいい」の言葉もいただき、配布したお土産品は大変好評でした。

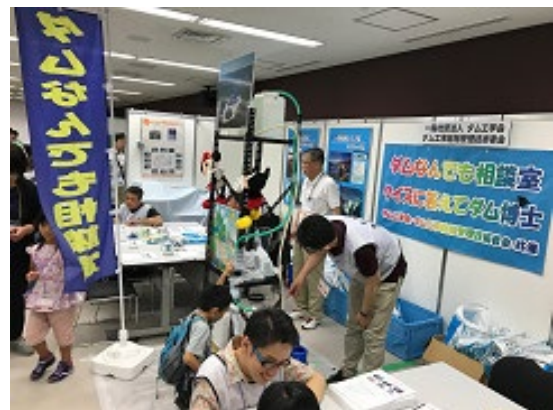
準備作業や、運営を支えていただいた、「一般社団法人ダム工学会」、「ダム工事総括管理技術者会」、「一般社団法人建設コンサルタント協会」の皆様、お忙しい中お疲れさまでした。この場をお借りして、お礼申し上げます。



「ダムなんでも相談室」ブース全景



ブース内の状況（博士が笑顔で対応）



水力発電模型（真剣に取り組む子供達）